※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０１

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ（教育図書）						
副教材等	2025　生活学 Navi（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

子どもとはどのような存在なのか、子どもが健やかに育つためには何が大切なのかを考え、積極的に学習に取り組みましょう。

・子どもについて演習や実習等を通して考え、理解を深め、知識を身に付けます。周囲の人々の考えを知って多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

・1 年間を通して、講義での授業の他、実習・実験、グループワークなど様々な形式での授業を行います。日々の授業を大切にしましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付け、充実した子どもの育ちをめざしましょう。

2　学習の到達目標

家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，保育を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 保育の意義や方法，子どもの発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

(2) 子どもを取り巻く課題を発見し，保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 子どもの健やかな発達を目指して学び，保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身につけている。子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ，その解決をめざして思考を深め，適切に判断し，工夫し創造する能力を身につけている。	子どもの発達や保育への関心を持ち，意欲的に学習に取り組み，子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	子どもの保育	○保育の意義 ○保育の環境 ＊子育て中の保護者にインタビュー ＊妊婦体験 ○保育の方法	a: 保育の意義を理解し、保育環境とのかかわりについて知識を深める。また、保育方法の基本的な知識と技術を身につけている。 b: 保育の意義、保育環境との関係性などについて課題を見出し、問題解決のために考え、判断する態度が見られる。 c: 保育の意義を理解し、保育方法の基本的な技術を身につけ、保育環境とのかかわりからについて積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート レポート
	子どもの発達	○子どもの発達の特性 ○乳幼児の発育と発達	a: 子どもの発達とは何かを理解し、乳幼児期の大切さ、子どもとの関わり方について理解する。 b: 胎児期・乳幼児期の発育・発達の特徴が人間関係の発達とどのように関係しているかについて理解し、子どもとの関わり方について考え、判断する態度が身についている。 c: 乳幼児の発達に興味・関心を持ち、発育・発達を促すために積極的・意欲的に取り組む態度が身についている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	子どもの生活	○子どもの健康と生活 ＊沐浴実習 ○子どもの食事 ＊補完食（離乳食）・幼児食実習 ＊市販のおやつ比較（子ども・おとな） ○子どもの衣服 ＊赤ちゃんの衣服の観察 ＊おむつ性能比較実験 ○子どもの健康と安全 ＊校内チャイルドビジョン体験 ＊チャイルドマウスで確かめよう	a: 子どもの生活習慣・食事・衣服・病気の監護・安全等に関する知識を身につけている。また、乳幼児の補完食（離乳食）・幼児食づくり、被服製作等に関する技術を身につけている。 b: 子どもに適する食事・衣服等について考え、判断することができ、生活習慣・健康管理についえ、課題を見出し、考え、判断する態度が見られる。 c: 被服製作・調理実習等に興味・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート レポート 定期考査	レポート 実習観察
	子どもの文化	○子どもの文化の意義 ○子どもの文化を支える場 ○子どもと遊び ○子どもの表現活動 ＊造形表現活動実習（年間） ＊言語表現活動実習（年間） ＊音楽・身体表現活動実習（年間） ＊子どもふれあい実習	a: 子どもの文化の意義、遊び等に関する知識を身につけている。また、造形表現活動・造形表現活動の技術を習得している。 b: 子どもの年齢に適した遊びを考えることができ、相応したおもちゃや絵本を選択することができる。 c: 子どもの文化の意義を理解し、積極的・意欲的に子どもと関わる態度が見られる。	ワークシート 定期考査	ワークシート レポート 定期考査	レポート 実習観察 グループ・個人の発表
3学期	子どもの福祉	○保育にみる児童観 ○児童福祉の理念と法規・制度 ○保育の学習を振り返ろう	a: 保育にみる児童観・児童福祉の理念等に関する知識を身につけている。 b: 児童観をとらえて、児童福祉の理念と法規・制度を理解し、考え、判断する態度が見られる。 c: 児童観を捉えて、児童服の法律を理解し、積極的に子どもと関わる態度が見られる。	ワークシート	ワークシート レポート	グループ・個人の発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度